

## カタールへの入国・再入国について（7月11日時点）

### 1 査証

令和3年7月12日から、これまで停止されていたカタール到着時のアライバルビザ（30日、短期滞在）再開との情報がございますが、「渡航許可」（詳細は項目2を参照）を事前に取得する必要があります。同登録時には、「在留許可証番号」又は「査証番号」が必要となります。従って、非在留者（観光客、出張者等）は、事前に査証を取得しなければ、同登録ができないため、事実上、アライバルビザは使用できない状況となっておりますのでご注意ください。

また、家族滞在等の長期滞在を計画されている方は、従来どおり在京カタール大使館にて査証を取得してください。

### 2 入国前の必要手続き

カタールへの渡航者（カタール国籍者及び在留者を含む）は、Ehteraz ウェブサイト（[www.ehteraz.gov.qa](http://www.ehteraz.gov.qa)）を通じて渡航の12時間前までに必要な登録・公式書類のアップロードが求められます。同登録等を終えた者には、「渡航許可」が発行され、同許可は、カタール便の搭乗時や入国時に提示が求められます。

### 3 入国時の必要書類

カタール入国時には、「旅券」、「査証」、上記2記載の「渡航許可」に加え、地元保健当局に承認されている医療機関で発行された新型コロナウイルスPCR検査の「陰性証明書」が必要となっており、同検査は、カタール入国の72時間以内に受けた検査である必要があります。

(条件)

- ・カタール入国の72時間以内に受けたRT-PCR検査
- ・検体は鼻咽頭拭い液又は唾液
- ・英語記載
- ・医療機関による押印又はQRコードあり

また、入国時に検査証明が無効と判断された場合や紛失した場合には、300カタール・リヤル（現金不可）を支払い空港内検査所でPCR検査の受検が必要です。

### 4 入国後の隔離措置

#### (1) 日本からの入国・再入国

- ア ワクチン接種完了者は、隔離免除されます。
- イ 未接種者は、5日間の自宅隔離となります。

ウ 接種未完了者等は、到着時の抗体検査で陽性の場合は隔離免除、陰性の場合は隔離4日目にRT-PCR検査を実施し、陰性であれば5日目に解放されます。

(2) その他

入国後の隔離方針は、ワクチン接種の有無、危険度別に選別されたグリーン、イエロー、レッド国からの入国によって、隔離施設・期間等が変化しますので、一覧表をご参考にしてください。

(<https://covid19.moph.gov.qa/EN/Pages/Qatar-Travel-Policy.aspx>)

カタールへの入国・再入国方針 (2021年7月12日から)				
	渡航者シナリオ			
渡航者グループ	1 承認されたワクチンの接種完了者 2 カタール国内で新型コロナウイルスの診断・回復(9か月以内)した者、又は、GCC諸国で診断・回復した者で、その後カタール保健省が承認するワクチンを少なくとも1回接種済みであること。	3 不完全ワクチン接種者(2回接種のうち1回接種のみ) 4 カタール保健省に承認されたワクチンの接種者で、2回接種が必要な場合は2回目、1回接種のワクチン(ジョンソン・エンド・ジョンソン)では1回目接種から14日が経過していない者 5 カタール保健省未承認のワクチン接種者 6 カタール及びGCC諸国で新型コロナウイルスと診断・回復した者		
		グリーン国からの入国	イエロー国からの入国	レッド国からの入国
グループA カタール国籍者、在留者、QID保有のGCC国籍者	隔離免除	ワクチン未接種者(授乳母、妊婦、75歳以上の高齢者を含む)は、5日間の自宅隔離	ワクチン未接種者(授乳母、妊婦、75歳以上の高齢者を含む)は、7日間のホテル隔離	ワクチン未接種者(授乳母、妊婦、75歳以上の高齢者を含む)は、10日間のホテル隔離
グループB 家族訪問者、ビジネス、観光、QID未保有/非在留GCC国籍者	渡航者シナリオ1: 隔離免除 渡航者シナリオ2: 上記2に規定されるGCC国籍者に適用	1 0~11歳の子供は、両親と同じ縦谷方針に従う。両親がワクチン接種済みの場合は、子供もワクチン接種済みとみなされる。 2 ワクチン未接種の12~17歳の児童は、出発国に基づいた隔離が求められる。ホテル隔離の場合には、接種済みであっても両親の一方が同伴する。		
		入国不可  0~3歳のワクチン未接種者: 両親/親がワクチン接種済みの場合に入国許可される。ただし、4~11歳のワクチン未接種者は、ホテル隔離(グリーン国5日、イエロー国7日、レッド国10日)となり、接種済みであっても両親の一方が同伴する。		
到着前 RT-PCR検査	義務: 入国の72時間以内に実施されたRT-PCR検査が求められる。同検査は、検査証明書が発行された地元保健機関によって承認された検査所で実施されたものであること。			
到着時 再RT-PCR検査(渡航者の自費)	レッド国からの入国者は、到着時の再RT-PCR検査が求められ、陽性の場合には隔離プロセスに従わなければならない。	なし	なし	到着時に必要
到着1日目 (抗体検査)	なし	到着到着時に必要: 抗体検査が陽性の場合解放される。	ホテル到着1日目に必要: 抗体検査が陽性の場合には解放される。	ホテル到着1日目に必要: 抗体検査が陽性の場合には解放される。
隔離終了前 再RT-PCR検査(渡航者の自費)	なし	抗体検査が陰性の場合: 4日目にRT-PCR検査検査を実施し、陰性であれば5日目に解放される。	抗体検査が陰性の場合: 6日目にRT-PCR検査検査を実施し、陰性であれば7日目に解放される。	抗体検査が陰性の場合: 9日目にRT-PCR検査検査を実施し、陰性であれば10日目に解放される。
入国前登録	義務: 全ての渡航者は、Ehterazウェブサイト(www.ehteraz.gov.qa)を通じてカタール到着の12時間前までに登録を済ませること。			
10日間で複数国を渡航	グループAに属するワクチン未接種者で過去10日間に複数国を渡航した者: より低いリスク分類国の隔離措置が適応されるが、適用される低いリスク国で最低10日間は滞在していること。さもなければ、最終訪問国の条件が適応される。			
国外治療	グループAに属するワクチン未接種で国外治療から戻り、the Medical Treatment Abroad Committeeによる公式な許可書をEhterazウェブサイトを通じて提出した者: グリーン国又はイエロー国からの患者及びワクチン接種済みの同伴者1名は、必要な期間、自宅隔離する(グリーン国は5日間、イエロー国は7日間)。一方で、レッド国からの場合は、10日間のホテル隔離が求められる。ワクチン接種済みであっても同伴者が伴う。			

5 新型コロナウイルスワクチン

(1) カタール政府に承認されてワクチンの種類

ア 承認ワクチン

- ・ ファイザー・ビオンテック

- ・ モデルナ
  - ・ オックフォード・アストラゼネカ
  - ・ ヤセン/ジョンソン・エンド・ジョンソン
- イ 条件付き承認ワクチン
- ・ シノファーム（到着時の抗体検査が求められ、抗体が陽性の場合には、隔離を免除されるが、その他の場合には、出発国に基づく隔離及びPCR検査が必要となる。）
- (2) 有効性
- ワクチン接種による隔離免除期間は12か月であり、2回目接種の14日後から起算されます。なお、免疫期間については、新たに判明したデータに基づき延長される可能性があります。
- (3) 有効とされるワクチン接種証明書
- 以下の条件を満たしたQRコード付き公式ワクチン接種証明書の提示が必要となる。
- ア 旅券の記載と一致する接種者の氏名
  - イ 1回目、2回目の接種日
  - ウ ワクチンの種類
  - エ ワクチン製造番号（可能であれば）
  - オ ワクチン接種機関の公式ロゴ又はスタンプ

## 6 新型コロナウイルス関連の注意点

### (1) 新型コロナウイルス関連アプリ「Ehteraz」

#### ア 入国時

カタール入国時には、新型コロナウイルス関連アプリ「Ehteraz」がインストールされているスマートフォンを所持していること、同スマートフォンには、カタール国内で購入したSIMカードが挿入されていることが必要となります。なお、ハマド国際空港到着後に、SIMカードを購入（クレジットカード支払いのみ）することは可能です。

#### イ 国内での生活

カタール国内では、あらゆる行政機関、商店、企業、飲食店、公共交通機関等を利用する際に、「Ehteraz」のステータスの提示が求められます。緑色「陰性」、黄色「隔離中」、赤色「陽性」、黒「感染の可能性もあるも検査未実施」となっており、外出するにはステータスが緑色「陰性」であることが必要です。また、ワクチン接種完了者の場合は、金色枠で囲まれた緑色となります。

### (2) 新型コロナウイルス関連の規制

カタール国内では、国内の新型コロナウイルス新規感染者の増加を受けた規制を実施しており、違反した場合には罰金等の処分がございますのでご注意ください。